

ULVAC REPORT

第116期 事業報告書
2019年7月1日～2020年6月30日

ULVAC

証券コード：6728

持続的成長と企業価値向上を実現する 高い収益性を目指していきます。

経営基本理念

アルバックグループは、互いに協力・連携し、真空技術及びその周辺技術を総合利用することにより、産業と科学の発展に貢献することを目指す。

経営方針

- 顧客満足の増進
- 生産技術の革新
- 独創的な商品開発
- 自由闊達な組織
- 企業価値の向上

2020年6月期の振り返り

半導体、電子部品は受注・売上ともに堅調・ FPDの受注が大きく減少し、減収・減益に

2020年6月期は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界的に経済活動が大幅に制限され、期後半から景気が急速に悪化する状況となりました。その中でエレクトロニクス業界においては、ファウンドリーやロジックメーカーの最先端プロセスへの設備投資は堅調に推移し、調整局面にあったメモリメーカーの設備投資も再開の動きを示しました。また、電子デバイス分野においては、IoTやAIなどスマート社会の進展に伴う需要の増加により、設備投資が堅調に推移しました。

代表取締役社長

岩下 節生

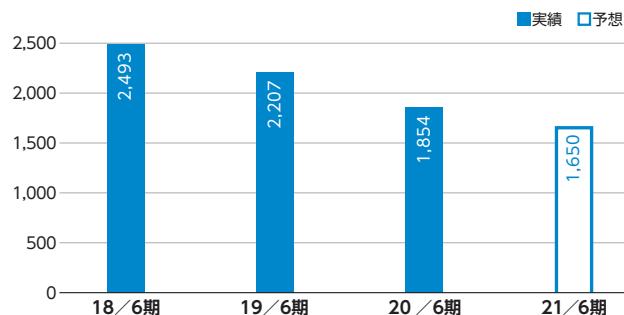
フラットパネルディスプレイ(FPD)業界における設備投資需要は、大型TV用液晶ディスプレイ(LCD)投資の大型商談が一段落し、有機ELディスプレイ(OLED)投資も一時的な調整局面となりました。

当社グループの営業状況を振り返ると、FPD・PV製造装置は、大型TV向けLCD製造装置やスマートフォン向けOLED製造装置の受注が大幅に減少し、売上高も前期を下回りました。半導体・電子部品製造装置は、ロジック向けスパッタリング装置、通信デバイスやパワーデバイス向け製造装置が堅調に推移し、受注高・売上高が前期を上回りました。コンポーネントは、自動車・FPD関連の投資減速により受注高・売上高ともに前期を下回りました。一般産業用装置は中国・東南アジアの設備投資低迷を受け、材料は顧客の装置稼働の低下などにより、それぞれ受注高・売上高が前期を下回りました。なお、新型コロナウイルスの世界規模での感染拡大による各国の移動制限や事業活動の制限などにより、世界各地で事業を展開している当社グループの事業にも一部影響が出ました。当社グループといたしましては、新型コロナウイルスに対する対応を適宜適切に実施するために、当社代表取締役執行役員社長を本部長とする新型コロナウイルス緊急対策本部を設置し、各国の要請も踏まえた感染拡大防止策を講じながら、可能な限り事業活動への影響を最小限にとどめるよう努めてまいりました。

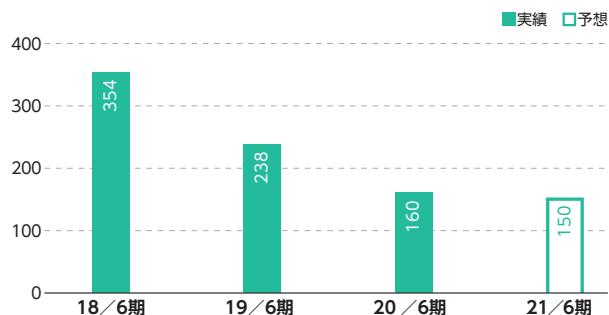
連結業績の推移 (単位：億円)

	19/6期 実績	20/6期 実績	前期比
受注高	2,185	1,566	△620 (△28.4%)
売上高	2,207	1,854	△353 (△16.0%)
営業利益	238	160	△79 (△33.0%)
率	10.8%	8.6%	△2.2pt
経常利益	256	181	△75 (△29.4%)
率	11.6%	9.7%	△1.9pt
親会社株主に帰属 する当期純利益	187	108	△79 (△42.3%)

売上高(連結) (単位：億円)



営業利益(連結) (単位：億円)



以上の結果、当期の連結業績は期初の計画値を下回り、受注高1,566億円(前期比28.4%減)、売上高1,854億円(同16.0%減)、営業利益160億円(同33.0%減)、経常利益181億円(同29.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益108億円(同42.3%減)となりました。

新中期経営計画について

前中期経営計画(2018年6月期～2020年6月期)は、好調なスタートを切りましたが、スマートフォン向けOLED製造装置の苦戦や大型TV向けLCD製造装置の投資一巡、半導体メモリ投資の反動減などに加えて新型コロナウイルス感染症の影響も受けたことから、2020年6月期の業績目標は未達となりました。

一方、重点戦略に掲げた「事業成長の推進」と「価値創造力の向上」については、着実な成果を上げることができました。半導体・電子部品製造装置は、通信・パワーデバイスなど電子デバイスにおける成長や、ロジック分野への参入を実現しました。FPD・PV製造装置は、リーディング企業と連携し、次世代大型OLED向け開発に着手しました。また、モノづくり改革に着手しました。

当社グループは新中期経営計画「Breakthrough 2022」(2021年6月期～2023年6月期)を策定・始動しました。本計



画では、スマート社会実現のための技術革新の潮流をビジネスチャンスととらえ、「成長に向けた開発投資(選択と集中)」と「体質転換による利益重視の経営」を基本方針として、持続的成長と高い収益性を実現していきます。今後の成長事業を強化するために半導体・電子部品への開発投資を拡大します。研究開発については、成長市場の技術革新に対応した製品の開発を強化していきます。また、技術・設計から生産までの全工程で生産性を高め、利益率の改善を目指していきます。

※ 新中期経営計画「Breakthrough 2022」の数値目標などの詳細については、P5～P6の特集をご参照願います。

2021年6月期の見通し

足もとの事業環境は、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスの世界的流行も相応の期間続く可能性があり、依然として先行き不透明感が強いものの、先に述べましたスマート社会実現のための技術革新の進展に伴い、半導体・電子デバイス関連の投資が活発化しています。

2021年6月期は期首受注残高が大きく減少しているため、減収・減益を想定していますが、半導体・電子部品製造装置およびFPD・PV製造装置などで受注高の増加を見込んでいます。営業利益率はモノづくり改革の推進により、改善していきます。

2021年6月期の連結業績は、受注高1,800億円(当期比15.0%増)、売上高1,650億円(同11.0%減)、営業利益150億円(同6.0%減)、経常利益160億円(同11.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益100億円(同7.1%減)を予想しています。

株主の皆様にお伝えしたいこと

今回の期末配当については、1株当たり80円とさせていただきます。2021年6月期の期末配当については、1株当たり70円を予定しています。

当社グループといたしましては、投資再開の動きがみられる半導体、電子デバイス関連において、強みとする真空薄膜形成技術により、その微細化、高性能化に寄与し、地球規模の社会的課題解決につながるスマート社会と低消費電力化の実現に貢献できると考えております。

当社グループは、「真空技術及びその周辺技術の総合利用により、経済価値、社会価値、環境価値を創造する」というサステナビリティ方針を定めました。事業活動を通して、幅広いステークホルダーとともに、産業と科学の発展に貢献し、環境負荷の低減や健康と幸せの創造により適正な利潤を追求し、気候危機や資源不足など地球の持続可能性を脅かす環境問題の解決に向けての取り組みをすでに開始しております。

株主の皆様におかれましては、当社グループの新たなチャレンジにご理解いただき、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

～従来の価値観、業務を見直し情熱をもって大胆に挑戦～

基本方針

- 成長に向けた開発投資（選択と集中）
- 体質転換による利益重視の経営

数値目標

2023年6月期目標

売上高 …… **2,100**億円

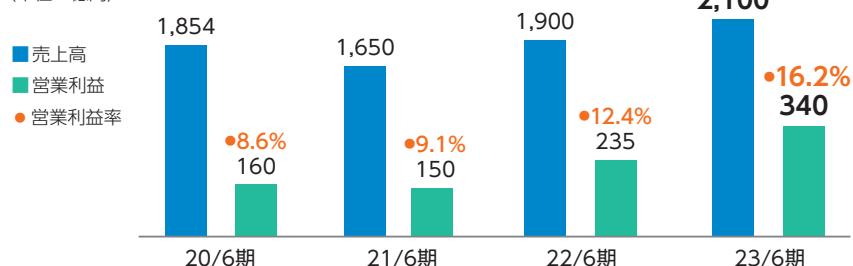
売上総利益率 … **35%**以上

営業利益率 …… **16%**以上

ROE …………… **13%**以上

営業CF …… **290**億円

(単位：億円)



具体的取組み

1. 成長事業の強化

- 半導体・電子部品の開発投資拡大
- コンポーネント・マテリアル・カスタマーサポートの強化

半導体

- ロジックの微細化工程新規参入
→ 他工程・他社採用で成長
- メモリ投資再開・新工程参入

電子部品

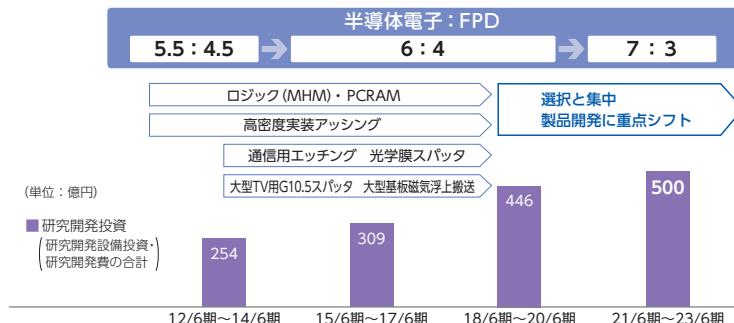
- モジュール化による提案装置拡大
- 中国での開発・営業・サポート体制強化

コンポーネント マテリアル カスタマーサポート

- 半導体・電子分野で拡販
- 中国での装置販売と並行した拡販

2. 研究開発力強化

● 成長市場の技術革新に対応した製品開発強化



成長市場の技術革新に対応した製品開発強化

1. 半導体・電子への開発投資シフト
2. グローバル開発体制強化
世界のリーディング企業との最先端技術の共同開発
3. プロセス開発から製品開発に重点シフト
4. 研究所統合
5. 顧客と技術・製品ロードマップ共有

3. モノづくり力強化

● 技術・設計から生産体制まですべての工程での生産性向上による利益率改善



- 製造工数 50%削減
- 製造リードタイム 50%削減
- 調達コスト削減



4. グループ経営効率強化

- ビジネスユニット経営推進
- 自社製品を持つグループ会社の経営強化

5. 経営基盤強化

人財育成・活性化

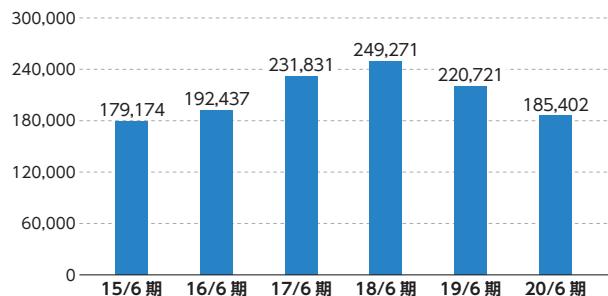
- 人財の見える化、次世代リーダー育成、ダイバーシティの取り組み推進
- 変化に挑戦し続ける人財育成
- 多様な人財が活躍する仕組・環境づくり

財務基盤強化

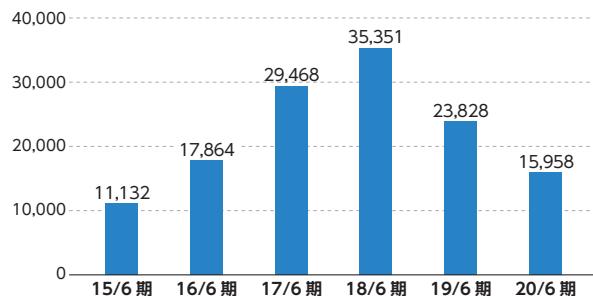
- 開発投資力向上
- 資金効率の改善
- 財務体質の更なる強化

決算ハイライト

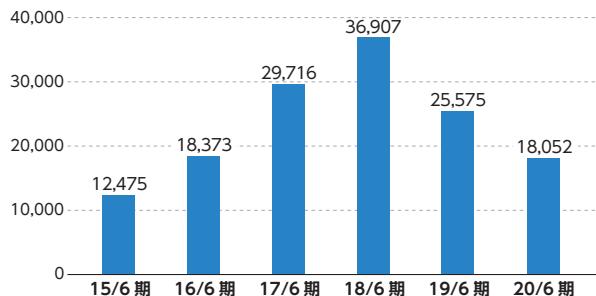
連結売上高 (単位: 百万円)



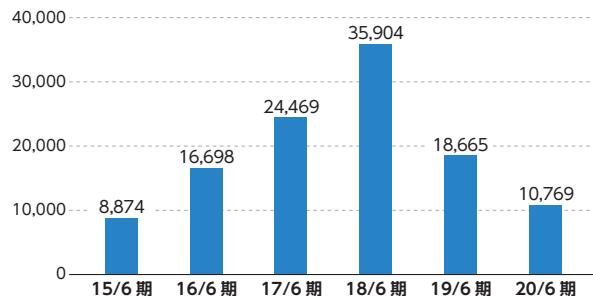
連結営業利益 (単位: 百万円)



連結経常利益 (単位: 百万円)

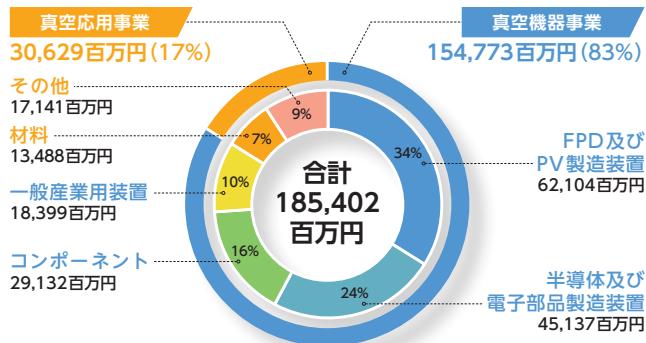


親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



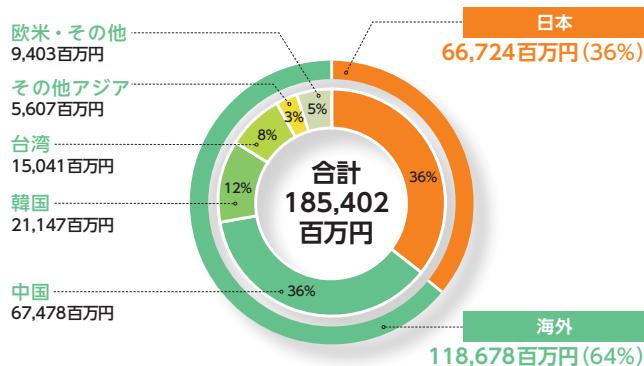
事業別売上高

(20年6月期)



地域別売上高

(20年6月期)



連結財務諸表

※記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 2019年6月30日現在	当連結会計年度 2020年6月30日現在
資産の部		
流動資産	181,962	188,985
固定資産	100,340	93,365
有形固定資産	65,687	65,189
無形固定資産	3,446	3,278
投資その他の資産	31,207	24,898
資産合計	282,302	282,350
負債の部		
流動負債	94,501	72,285
固定負債	30,213	48,972
負債合計	124,714	121,256
純資産の部		
株主資本	145,522	151,007
その他の包括利益累計額	5,390	3,246
非支配株主持分	6,676	6,840
純資産合計	157,588	161,093
負債純資産合計	282,302	282,350

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 2018年7月1日から 2019年6月30日まで	当連結会計年度 2019年7月1日から 2020年6月30日まで
売上高	220,721	185,402
売上原価	155,845	134,805
売上総利益	64,876	50,596
販売費及び一般管理費	41,047	34,638
営業利益	23,828	15,958
営業外収益	2,816	3,511
営業外費用	1,069	1,418
経常利益	25,575	18,052
特別利益	2,088	3,308
特別損失	515	239
税金等調整前当期純利益	27,148	21,122
法人税・住民税及び事業税	6,709	4,790
法人税等調整額	451	4,596
当期純利益	19,988	11,736
非支配株主に帰属する当期純利益	1,323	967
親会社株主に帰属する当期純利益	18,665	10,769

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 2018年7月1日から2019年6月30日まで	当連結会計年度 2019年7月1日から2020年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,282	18,738
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,448	△4,143
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,844	7,455
現金及び現金同等物に係る換算差額	△908	39
現金及び現金同等物の増減額	2,082	22,089
現金及び現金同等物の期首残高	54,348	55,859
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△571	-
現金及び現金同等物の期末残高	55,859	77,948

単体貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前事業年度 2019年6月30日現在	当事業年度 2020年6月30日現在
資産の部		
流動資産	119,590	124,368
固定資産	83,425	76,559
有形固定資産	39,544	37,908
無形固定資産	2,551	2,416
投資その他の資産	41,330	36,234
資産合計	203,015	200,927
負債の部		
流動負債	77,530	57,672
固定負債	21,266	35,429
長期借入金	20,468	34,827
退職給付引当金	114	—
その他	684	602
負債合計	98,796	93,101
純資産の部		
株主資本	97,599	102,549
評価・換算差額等	6,620	5,277
純資産合計	104,219	107,826
負債純資産合計	203,015	200,927

単体損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前事業年度 2018年7月1日から 2019年6月30日まで	当事業年度 2019年7月1日から 2020年6月30日まで
売上高	119,509	97,377
売上原価	90,546	76,434
売上総利益	28,963	20,944
販売費及び一般管理費	21,328	17,653
営業利益	7,635	3,290
営業外収益	7,401	10,417
営業外費用	1,137	1,274
経常利益	13,899	12,433
特別利益	1,710	3,261
特別損失	293	240
税引前当期純利益	15,316	15,454
法人税、住民税及び事業税	1,646	1,333
法人税等調整額	1,512	3,887
当期純利益	12,159	10,234

会社データ / 株式の状況

会社概要 2020年6月30日現在

商号	株式会社アルバック ULVAC, Inc.
商標	ULVAC
本社	神奈川県茅ヶ崎市萩園2500番地
設立	1952年8月23日
資本金	20,873,042,500円
従業員数	1,333名(連結6,370名)

役員 2020年9月29日現在

代表取締役社長	岩下 節生
取締役副社長	本吉 光
専務取締役	末代 政輔
専務取締役	白 忠烈
取締役(社外)	西 啓介
取締役(社外)	内田 憲男
取締役(社外)	石田 耕三
取締役(社外)	中島 好美
監査役(常勤)	伊藤 誠
監査役(常勤)	矢作 充
監査役(社外)	浅田 千秋
監査役(社外)	宇都宮 功

常務執行役員	島田 鉄也
上席執行役員	佐藤 重光
上席執行役員	齋藤 一也
上席執行役員	近藤 智保
上席執行役員	青木 貞男
執行役員	蔡 有哲
執行役員	曾 正明
執行役員	鄒 弘綱
執行役員	高橋 信次
執行役員	清水 康男
執行役員	山口 堅二
執行役員	申 周勲

株式の状況 2020年6月30日現在

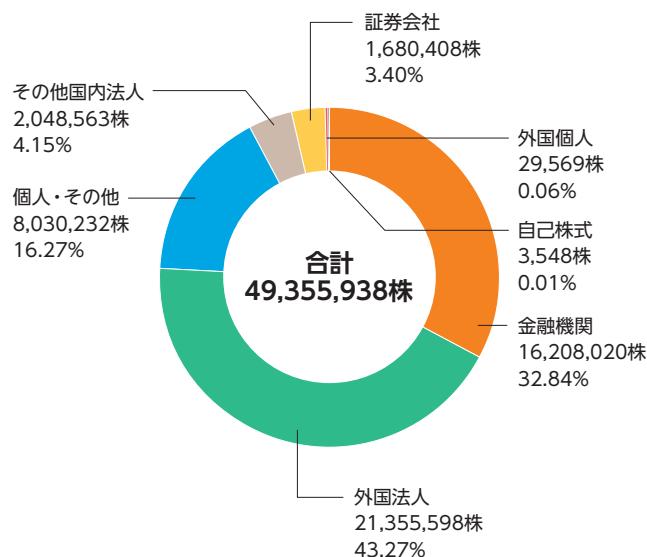
発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	49,355,938株
株主数	16,410名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	3,242	6.57
TAIYO FUND,L.P.	2,831	5.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,452	4.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,419	4.90
TAIYO HANEI FUND,L.P.	1,616	3.28
3D OPPORTUNITY MASTER FUND	1,427	2.89
株式会社みずほ銀行	1,278	2.59
株式会社三井住友銀行	1,243	2.52
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1,173	2.38
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE HSD00	1,093	2.21

(注)持株比率は自己株式(3,548株)を控除して計算しております。

所有者別株式数



株主メモ

事業年度	7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	9月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 6月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00(土・日・休日を除く)

住所変更など諸手続のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社等にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
三井住友信託銀行株式会社への
手続用紙(住所変更・買取請求・配当金振込指定など)のご請求
ホームページアドレス
<https://www.smtb.jp/personal/agency/>

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

配当金のお受け取り方法について

配当金を配当金領収証でお受け取りの株主様には、確実に配当金をお受け取りいただける預金口座や証券会社の口座への振込みによる配当金のお受け取りをお勧めします。詳しくはお取引証券会社等にお問合せください。

IRカレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	第2四半期 決算発表			第3四半期 決算発表			通期 決算発表			第1四半期 決算発表	

定時株主総会



ウェブサイトのご案内

① 企業情報はこちら <https://www.ulvac.co.jp/>



② IR情報はこちら <https://ir.ulvac.co.jp/ja/ir.html>



本事業報告書に記載されている当社の現在の計画・戦略及び予測については、現在入手可能な情報に基づき、当社が現時点で合理的であると判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は様々な要因により本事業報告書の内容とは異なる可能性のあることをご承知おきください。

ULVAC 株式会社アルバック

本社・工場
〒253-8543 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500番地
TEL.0467-89-2033



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

